

# LIXIL ワイドシャッターS - Fタイプ - (電動タイプ) 連棟用

## 取付説明書

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。  
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

### 安全に関する記号 記号の意味



**警告**

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。



**注意**

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

### 一般情報に関する記号



**ポイント**

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。

※

- 取付説明の内容全体(個々の説明枠)にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。



**補足**

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

### <施工の前に>



**注意**

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
  - 連棟納まりと本体を同時に施工してください。また、本体の施工は「ワイドシャッターS -Fタイプ- (電動) 取付説明書(D576)」を参照してください。
  - 製品破損による人への被害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください
    - ・ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を使い、下記締付けトルクで固定した後にゆるみがないか確認してください。
- <推奨トルク> φ4ネジ : 2.5N・m±0.5N・m (25±5kgf・cm)  
M10ボルト : 34.0N・m±0.5N・m (340±5kgf・cm)



**ポイント**

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 施工終了後、取扱説明書と鍵は施主様にお渡しください。

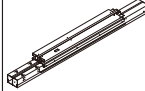
## <施工上のご注意>

### ポイント

- 施工工事にあたっては、安全に施工を行ってください。
  - ・作業服および保護具（保護帽、安全带、眼、手、足の保護具）を正しく使用してください。
  - ・作業場所の整理整頓を行うとともに、安全確保を行ってください。特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
  - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
  - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行ってください。
  - ・作業者が相互に安全確認を行ってください。健康状態を十分に確認し、健康管理を実施してください。
  - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行い、救助を第一に心がけてください。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。

## 1. 梱包明細表











### 【1】壁ユニット：柱

名 称	略 図	員数
連棟支柱セット		1

### 【2】壁ユニット：部品

名 称	略 図	員数
柱カバー上		2
支柱キャップ (左)		1
支柱キャップ (右)		1
上下枠組付金具		4
アンカー棒		2
間口寸法ガイド材固定金具		2
シーリング材		1

### 【2】壁ユニット：部品（つづき）

名 称	略 図	員数	
【2-1】 M10×25座金組込六角ボルト (PW+SW)		16	
【2-2】 φ4×13座金組込ナベドリルネジ (PW+樹脂W付)		10	
【2-3】 φ4×13ナベドリルネジ		25	
【2-4】 φ4×20トラスタッピンネジ3種		2	
【2-5】 φ4×10ナベタッピンネジ3種		4	
取付説明書 (D578)	—	1	
シャッター工 事用取付 ネジセ ット	光電センサー受け部品 (シャッター工事部品)		4
	光電センサー受け材取付ネジ φ4×10ナベドリルネジ		8
	シャッターケース取付ネジ ・サイドカバー取付ネジ φ4×13座金組込 ナベドリルネジ (PW+樹脂W付)		30
	シャッターケース下取付ネジ φ4×13ナベドリルネジ		13
	シャッターケース ジョイント部取付ネジ φ4×19座金組込 ナベドリルネジ (PW+樹脂W付)		8

### 補足

- ネジの員数は、必要数を表示しており、ネジにより予備も同梱しているものもあります。

### ポイント

- 壁ユニットの部品箱に同梱されているシャッター工事前取付ネジセットは、シャッター工事で必要になりますので、シャッター工事の時に工事士にお渡しして頂くか、柱にテープで固定して無くさないようお願いいたします。

2. 基本寸法と各部名称

※1. 【】の寸法は、有効開口高さ2600を示します。  
 ※2. ( )の寸法は、ステン・アルミパイプスラットの有効開口幅を示します。  
 ※3. 《》の寸法は、ステン・アルミパイプスラットの基礎の大きさを示します。

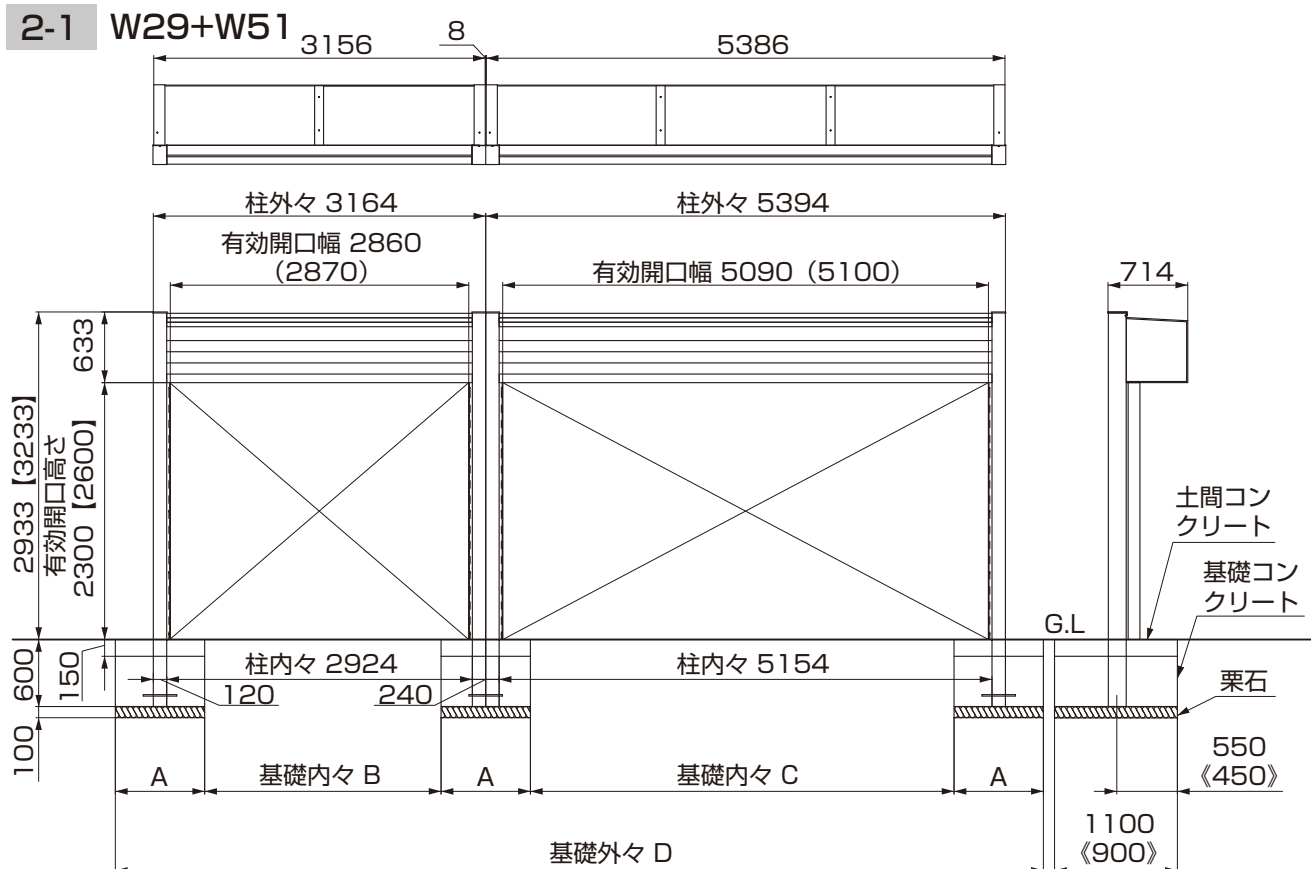


表2-1

サイズ		ステン・アルミパイプ ハイリンク	アルミ
A	H23	550	800
	H26		900
B	H23	2554	2304
	H26		2204
C	H23	4784	4534
	H26		4434
D	H23	8988	9238
	H26		9338

メモ

.....

.....

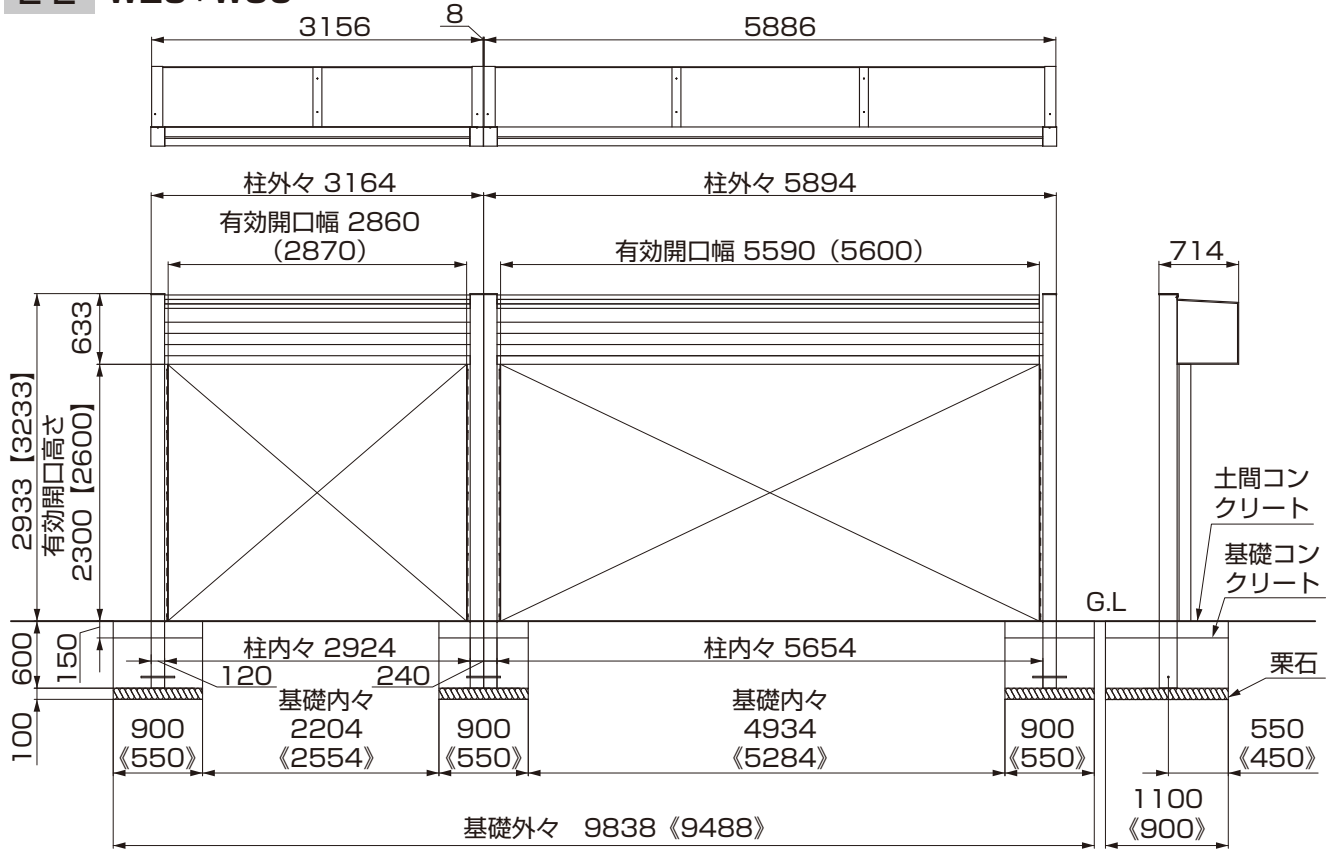
.....

.....

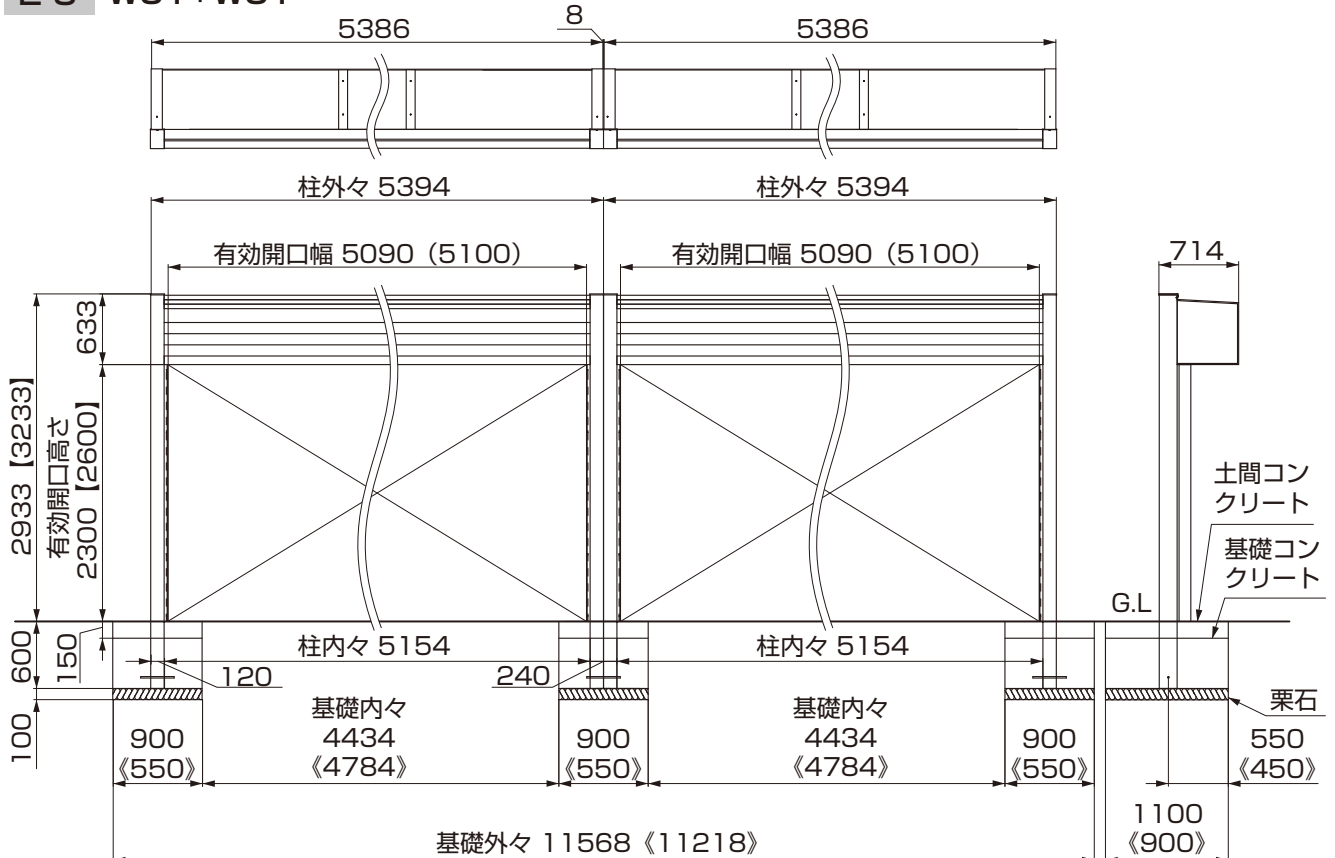
.....

## 2. (つづき)

### 2-2 W29+W56



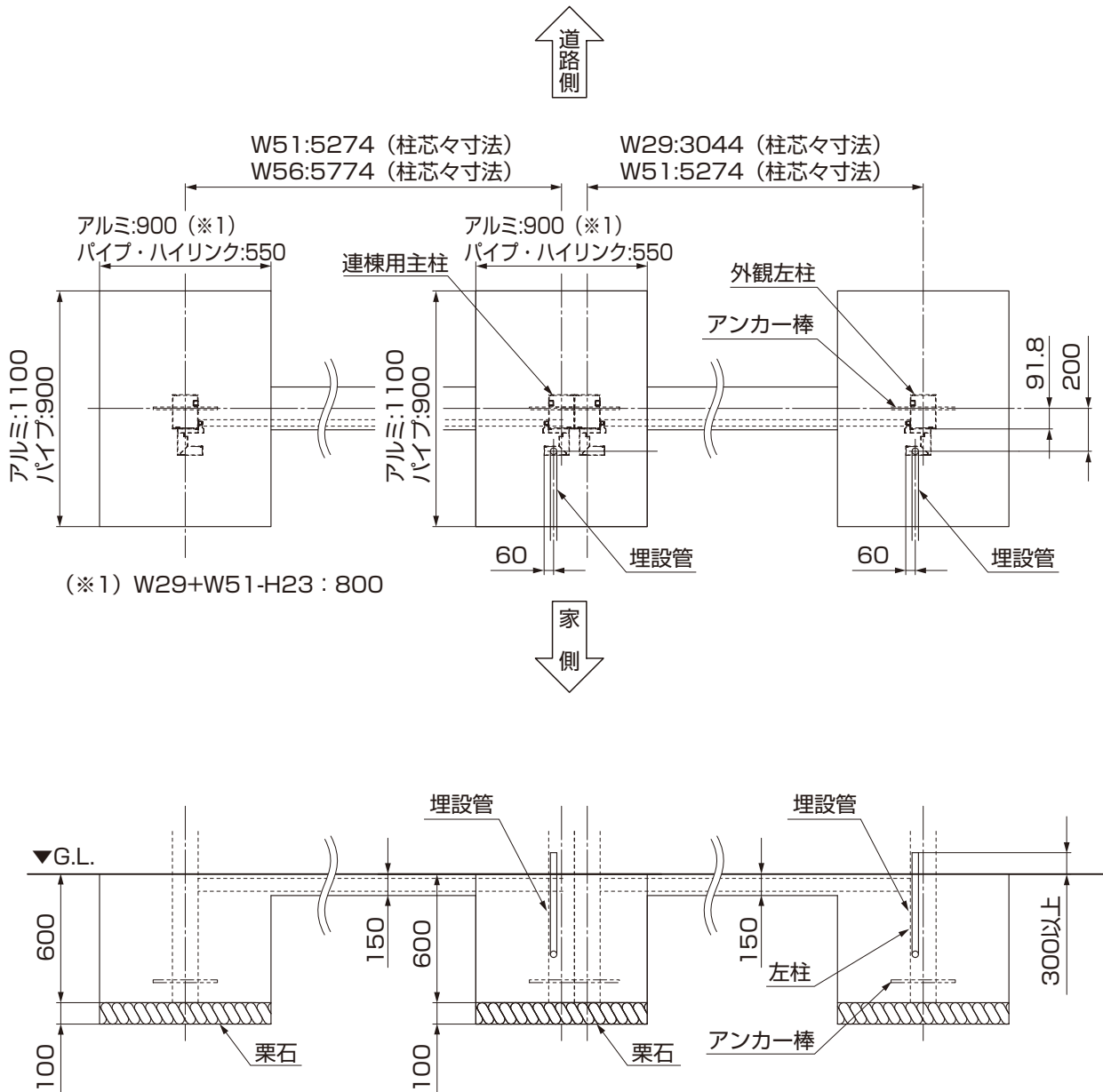
### 2-3 W51+W51



### 3. 壁ユニットの施工

#### 3-1 基礎の施工

※連棟用施工の際は「ワイドシャッターS-Fタイプ-（電動タイプ）取付説明書」で行う「4. 壁ユニットの施工 4-1 基礎の施工」を本手順で行なってください。



- ① 図にしたがって基礎穴を掘り、栗石を敷いてください。
- ② AC100V一次電源線用の埋設管を家側から外観左側および中央（連棟用主柱）の基礎穴まで配管してください。

#### 補足

- 埋設管は、必要な長さを別途手配してください。
- 埋設管はG.L.面よりも300以上の範囲で出してください。

### 3. (つづき)

#### 3-2 壁ユニットの設置と仮固定

※連棟用施工の際は「ワイドシャッターS-Fタイプ- (電動タイプ) 取付説明書」で行う「4. 壁ユニットの施工 4-4 壁ユニットの設置と仮固定」を本手順で行なってください。

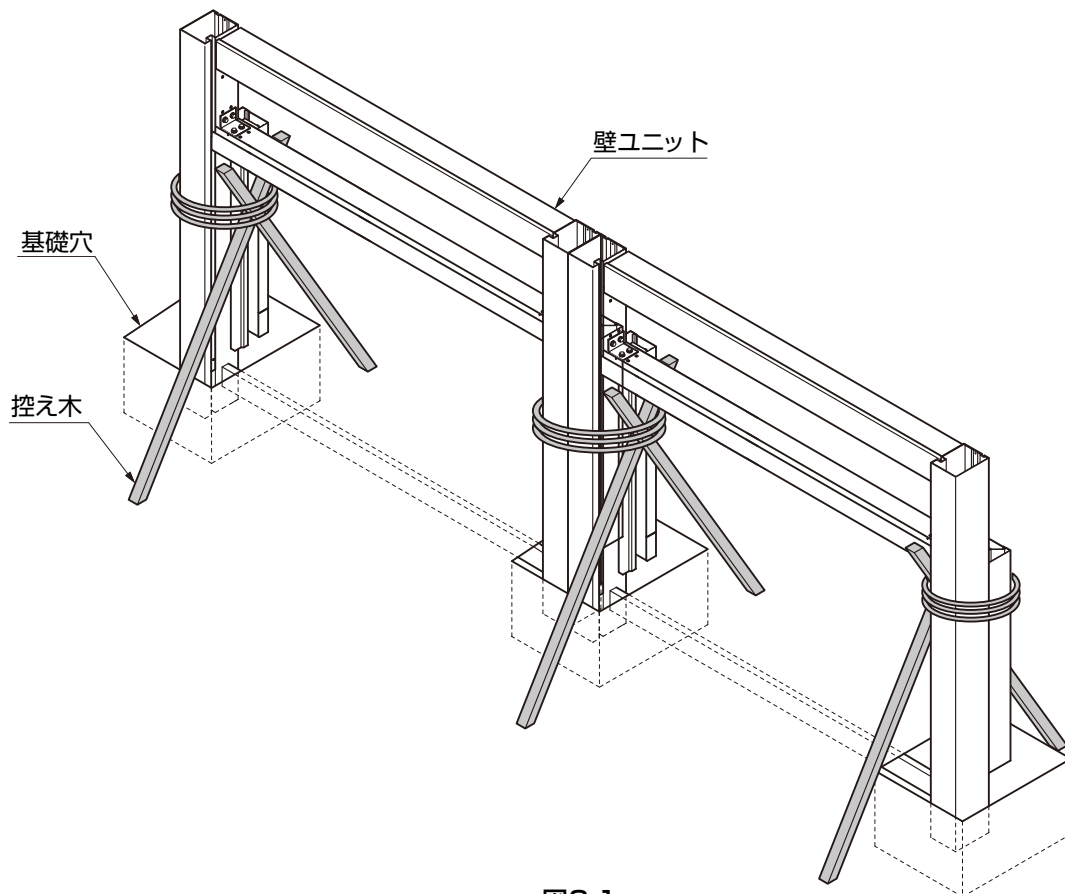


図3-1

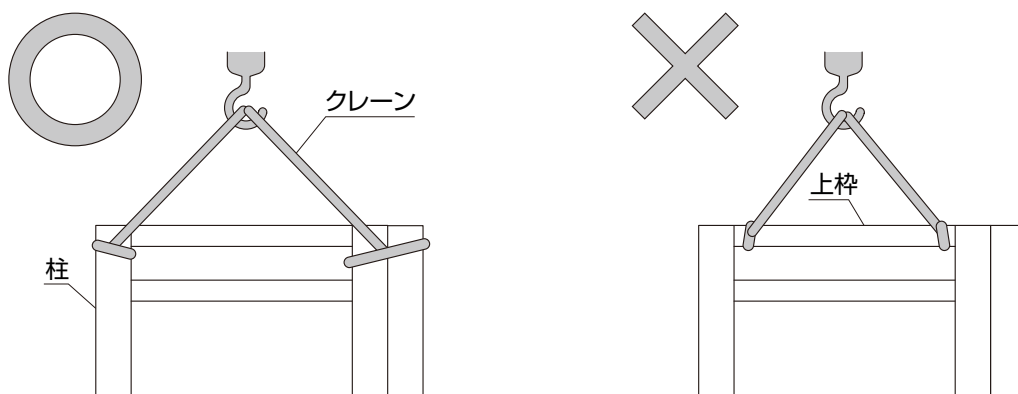


図3-2

#### ⚠ 注意

- 安全を確保して、必ず二人以上で作業をしてください。作業中ケガをしたり製品が破損するおそれがあります。
- クレーン等で壁ユニット全体を吊り上げる場合は、柱上部を吊ってください。(図3-2参照)
- 上枠部をクレーンで吊らないでください。製品が破損するおそれがあります。(図3-2参照)

①基礎穴に壁ユニットを立てて、控え木等で壁ユニットが倒れないように固定してください。(図3-1参照)

### 3-3 主柱キャップの取付けとレールステイの養生

※連棟用施工の際は「ワイドシャッターS-Fタイプ(電動タイプ) 取付説明書」で行う「4. 壁ユニットの施工 4-7 主柱キャップの取付けとレールステイの養生」を本手順で行なってください。

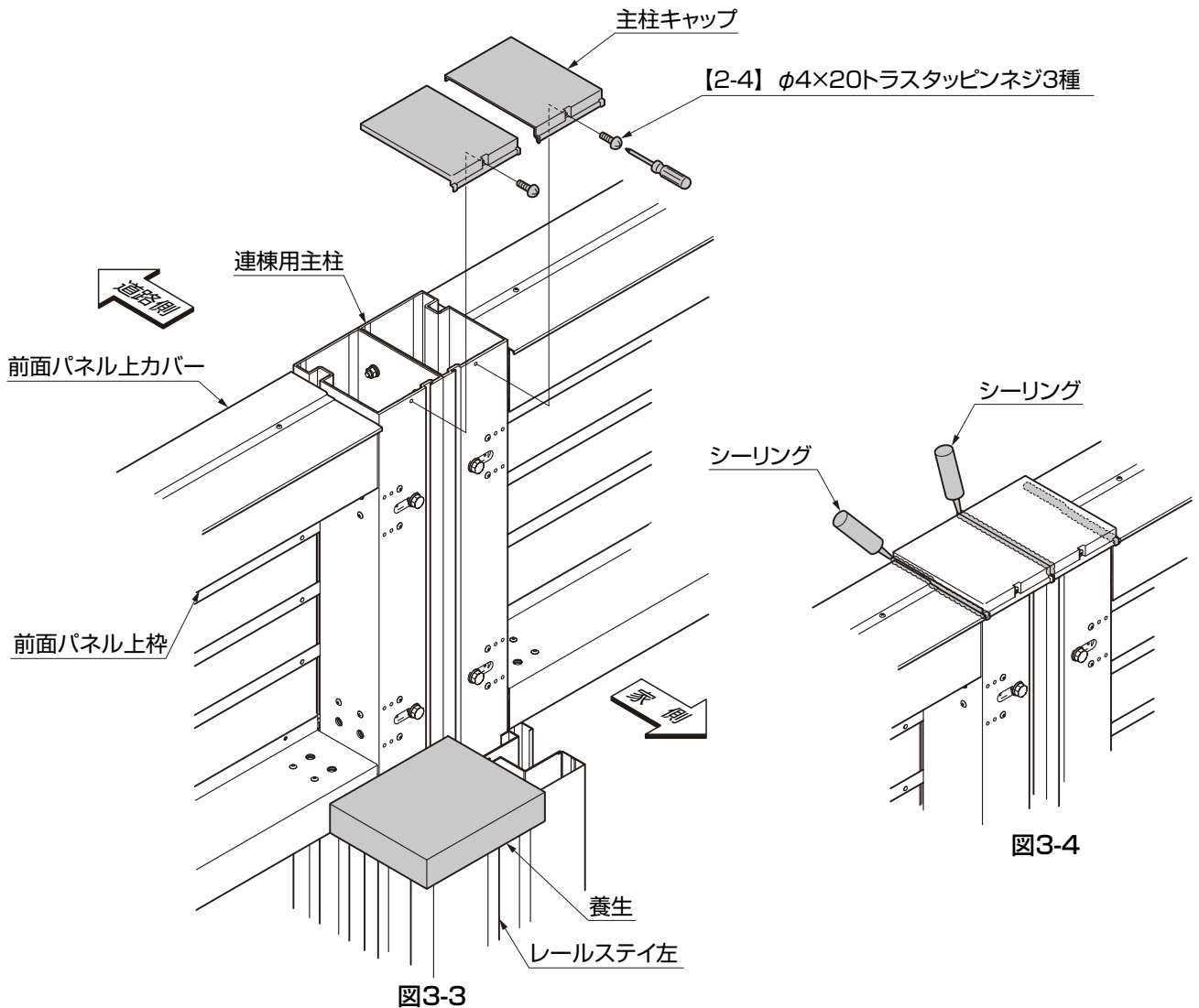


図3-3

図3-4

①主柱キャップを連棟用主柱に【2-4】で取付けてください。(図3-3参照)

#### 補足

●連棟主柱キャップには、左右があります。

②連棟用主柱と前面パネル上カバーおよび前面パネル上枠のジョイント部にシーリングをしてください。(図3-4参照)

#### ポイント

●主柱キャップを固定するときは、電動工具を使用せず、ハンドドライバーで固定してください。

④レールステイ左の上部を養生し、シャッター取付けまで雨等が入らないようにしてください。(図3-3参照)

取説コード

**D578**

JZZ626334B  
201403A\_1039  
201603C\_1039